

問 市民局のあり方と
学校園への取り組みについて

答 市民の声を的確に捉え、
参画する仕組み・仕掛けが
必要であると考えている

船曳 順市 議員

問 市民局の役割と
権限について。

市長 住民相談に
対する確かな
対応と特色ある地域づく
りの支援である。本庁と
市民局との役割分担が十
分に果たしていない部分
がみられ、組織・機構を
検証していく。また、市
民局の役割を充分に発揮
できるよう本庁と市民局
との関係をよりスリム化
していく。

問 新庁舎建設を早
期に着工すべきだ。

市長 本庁機能の
統合と充実、
山崎市民局の廃止等新市
のあるべき姿を具体化し、
維持管理費と人的経費の
削減を図る。

問 学校統廃合につ
いて。

市長 「新しい時
代にふさわし
い学校教育の創造」の中
で学校規模の適正化を含
め、「学校園のあり方検討
会議」において検討を進
めていく。

問 認定こども園の
推進について。

教育長 併せて、
学校規模は
少なくとも複式学級を解
消していくことを前提と
して検討する。

教育長 保育の二
ーズも多様
化しており、認定こども
園について総合的に検討
を進めていく。

問 市の環境基本条例は

答 基本計画作成中

春名 哲夫 議員

問 市の環境基本は。

福祉部長 困難な
課題であ
り現在基本環境計画を作成
中である。全体的には住民
のモラルであると思う。

問 あき瓶やあき缶、
タバコのポイ捨て禁
止は。

福祉部長 広報等
で周知す
る。

問 山や川への不法投
棄については。

福祉部長 禁止の
看板が良
いかどうか検討課題だがパ
トロールを強化するなど住
民の協力を得たい。

問 生ゴミ処理器は。

福祉部長 旧渡賀
町と旧千
種町に限り購入補助をして

問 廃止か存続か検討し
ていきたい。

福祉部長 解釈が
非常にむ
ずかしいが通報等により職
員が適切に対応している。
夜間の通報の対応について
は、今後検討したい。

問 犬の飼育について

福祉部長 犬のフ
ンが目立
つ状況は大分改善されてい
ると思う。さらに周知と啓
発をしていく。

問 買物バッグは。

福祉部長 残念な
がら昨年
の山崎町での持参率は16
7%だった。婦人会や水輪
会を取り組んでいただいて
いる。今後も啓発する。

問 30億円の大庁舎建設は
財政危機を招く

答 住民生活直結の
施策推進に支障ない

岩路 昭美 議員

問 財政の現状分析、
検証ができる財務
諸表未公表のまま、大庁
舎建設だけ急ぐのは、市
の将来を危うくする。財
政規律が無責任すぎる。

市長 合併時に織
りこんだ有利
な財源活用での建設だ。
合併特例債事業は16
4億円で限度額に17億円
の余裕があり、他の事業
が絵に描いた餅になるよ
うな事はない。

問 実質公債費比率
は総務部発表18・
5%、市長は17・4%と
不信感を抱く。既に総務
省指標の警戒水準18%の
域にある。特例債も同じ
借金なら住民生活に密接
した施策を優先すべきで、
本庁舎建設先行で財源が

市長 庁舎建設委
員会にはその
時々、財政状況を示して
おり、庁舎建設で他施策
に支障はでない。財務諸
表はできるだけ早く作成
し公表していきたい。

問 子育て世代支援
策が分かりにくく、
総合展開と内外のアピ
ル力の強化が必要だ。他
市町の先進事例にも学び
各分野あげての子育て世
代支援策強化を急げ。

市長 少子化対策
室、助役によ
る推進本部など中心に、
国県施策の動向を見なが
ら組織横断的に総合計画
の充実を図りたい。